

第40号

KIP会 ひろば

平成30年10月30日

題字：前田聖峰

◆「平成30年7月豪雨」義援金 「合同企業説明会」開催報告	1
◆活動予定 KEEP 部会／海外ビジネス展開に向けた勉強会 活動報告 KEEP 部会／大連日本商品展覧会	2
◆会員企業訪問記「おじゃまします」 石田建設株式会社.....	3
◆New Face 株式会社リ・フォース／有限会社杉田技研 KIPの事業紹介 ＜募集＞横浜商談会	4
◆やなぎに風.....	5
◆会員サービスのご案内.....	6

『平成30年7月豪雨』被災地に義援金を寄託



神谷代表とKIP役員にて神奈川新聞厚生文化事業団へ寄託の様子

KIP会員と(公財)神奈川産業振興センター役員は、西日本を中心に広い範囲で発生した豪雨により被災された皆さまの一日も早い復興を願い、去る8月23日(木)に、義援金(2,074,000円)を(公財)神奈川新聞厚生文化事業団に寄託させていただきました。KIP会会員の皆さま47社・団体等からの心温かいご厚志によりお預かりした義援金は、日本赤十字社 神奈川県支部を通じて被災地に寄付されました。

ご協力を頂きました会員の皆様にお礼を申し上げます。

「合同企業説明会」開催報告 (KIPとの連携)

KIP会では、学生に中小企業・小規模企業の魅力を伝え、就職先として中小企業等が選択肢となる可能性を高め、中小企業等と大学・学生の交流を促進するために、KIPが実施する合同企業説明会に連携して取り組んでいます。

7月には湘南工科大学と文教大学で、9月には神奈川大学にて開催し、合計40社のKIP会会員企業にご参加いただき、学生に対し自社の魅力をPRしました。学生は自身のスキルをどの様に活かせるか等、様々な質問を積極的に行っていました。



面談風景

参加した学生からは「まずはインターンシップに行ってみようと思います」との報告も届いています。

★昨年度の合同企業説明会への 参加をきっかけに就職しました!

平成30年4月入社
日興テクノス株式会社
ソリューション営業部

後藤 美里さん

就活も終盤に差し掛かった9月開催のKIPの企業説明会は本当に有難かったです。

説明会にいらしていた女性社員の、誇りをもって会社説明する姿に心をうたれ入社を決意。

ITという全く縁の無かった仕事で今、私は誇りをもって仕事をしています。

活動予定

KEEP部会

第95回人事・総務担当者交流会

KIP会では、人事や総務担当者を対象に、実務上の問題点や課題解決のヒントを掴んでいただくための「人事・総務担当者交流会」を開催しています。

今回は「安全配慮義務違反」について、企業が押さえておくべきポイント等や裁判事例からみた対策をご紹介します。また、グループディスカッション、懇親会をとおり、情報交換・他企業との交流の場として、ぜひご参加お待ちしております。

日 時：11月9日(金) 14:00～17:45 (17:00～懇親会)
会 場：神奈川中小企業センタービル 11階ミーティングルーム
事例発表：「安全配慮義務違反と企業がとるべき対策」
～従業員の心身の健康を意識した労務管理～
発 表 者：弁護士法人 真英法律事務所 菊名支店 弁護士 黒川 慶彦 氏



グループディスカッション

国別勉強会

海外ビジネス展開に向けた勉強会 (KIPとの連携)

KIP会では、海外ビジネス展開に向けた国別の勉強会に、KIPと連携して取り組んでいます。当勉強会は、既進出企業の事例発表や専門家による解説を聴講ののち、参加者間の情報交換(質疑応答、名刺交換)を行ないますので、ぜひご参加ください。

<国別勉強会の予定>

国 名	日 程	内 容 (予 定)
ベトナム	11月28日(水) 2月27日(水)	ベトナムの人事・労務管理のポイント ベトナム人材活用 採用～定着まで
インドネシア	12月18日(火)	インドネシアでの販路開拓、進出の課題と克服方法
フィリピン	1月29日(火)	フィリピンビジネスの制度や手続きについて

◇お問い合わせ 国際課 TEL 045-633-5203 E-mail:kokusai@kipc.or.jp



勉強会の様子

活動報告

KEEP部会

第94回人事・総務担当者交流会 (7月24日)

KIP会では、去る7月、「人事・総務担当者交流会」を開催しました。今回の事例発表は、グロースサポート社労士事務所 所長 田邊様より、『「働き方改革」の助成金とポイント』をテーマにお話しいただきました。企業が使える「働き方改革」の助成金と事例紹介のお話に、参加の皆さんも自社の課題にマッチした助成金はないかと、真剣に聴講していました。その後のグループディスカッションと懇親会では「他社の現状を意見交換し、悩みを共感できた。自社で実行したいアイデアをいただきました。」などの声をいただき、大変好評でした。(次回の予定は、同ページの上段に掲載してあります。)



交流会の様子

海外展覧会

「2018大連日本商品展覧会」にKIP会会員企業が出展しました! (9月21～23日)

中国国際貿易促進委員会と大連市が主催する標記展覧会が開催され、KIP会からは、化粧品や飲料、高齢者向けの商品等を扱う6社の会員企業がKIPブースに出展しました。当展覧会は日本商品に特化しており、洗剤や化粧品といった雑貨や、日本酒や食品など一般消費者をターゲットにした日用品が多く占め、展示販売することができるのが特徴となっています。中国におけるメイドインジャパンのブランド力は非常に高く、10回目を迎える今回は、茶道や華道など日本文化に親しむ場も提供され、会場は多くの来場者でにぎわいを見せていました。出展者からは、中国国内の消費動向や市場のニーズを肌で感じられる機会となったと好評でした。



展覧会の様子



石田建設株式会社

所在地 横浜市泉区岡津町1573番地
TEL 045-811-4721
ホームページ <http://www.ishida-kensetsu.co.jp/>
代表取締役 石田 典明

業務内容：総合建設業 土木工事・とび土工・石工事・舗装工事・
水道施設工事



代表取締役 石田 典明様

当社の事業

当社は、住職である叔父が、関東大震災で倒壊したお寺の修繕したことをきっかけに創業しました。業務内容は、建設業の現場監督といわれる施工管理がメインで、創業から60年以上の実績を活かし、横浜市をはじめとする公共工事が9割以上を占めています。また、当社は創業当時から、地域の快適住環境の整備を社業としてきました。そのため、規模に関係なく、地元地域より依頼があった建設工事の請負や、災害時の早期復旧の協力を行う、国土交通省の「事業継続力認定」(BCP)を受けています。さらに、当社の社員は、横浜市が発注した工事の請負企業の成績優秀者に与えられる「横浜市優良工事表彰制度」の表彰をほぼ毎年いただいています。これは、適正な施工や品質向上を図ることに、社員全員が自信と誇りをもち、日々業務に取り組んでいる証しだと思っています。

私は新卒から20年近く当社で働き、40歳の時に6代目の社長になりました。若い発想力を活かし、様々な認定制度へのチャレンジを行ない、企業価値をさらに高めるよう努めています。

KIP会「合同企業説明会」をきっかけに新入社員が入社

ここ数年、将来の事業継続に向けても若手職員の採用に力を入れています。これまでに複数回、KIP会の合同企業説明会に参加いたしました。ネット媒体で人材募集をするより、学生と直接面接できる当説明会は、私の年齢が40初めであるせいか学生の目線で話ができること、50年・100年単位で使われるインフラの工事に携わる魅力を直接伝えられることなど、当社の良さや業界の素晴らしさを理解してもらえる絶好の機会と感じています。お陰さまで、当説明会をきっかけに、今まで2名の新入社員が入社しました。

また、他業種の方との情報交換や、学生の好む傾向など、当説明会に参加することで現状を知ることにも出来ます。時には業界の危機感を感じる時もありますが、それも大切なことと受け止めています。

若手採用に積極的な「ユースエール認定企業」に選ばれる!

昨年度、当社は若者の採用等に積極的で若者の雇用管理の状況が優良な中小企業に与えられる「ユースエール認定企業」に認定されました。建設業界では初めて、県内で7社目(認定当時)と伺いました。当認定をきっかけに、学生から直接、会社見学の問い合わせがあり驚きました。地元で働きたい学生の情報収集力の凄さを実感しました。

「女性活躍推進法」に基づく行動計画を実施

当社は「女性活躍推進法」に基づく行動計画として、技術系女性社員や女性管理職社員の割合向上に向けた計画を策定し、当社ホームページでも公表しています。建設・土木業界は特に女性に人気がありませんが、実は女性だからこそ活躍できる場面も多くあります。男性の業界というイメージ、何とか払拭したいですね。

今後の展望

建設・土木工事は、永遠に途絶えない仕事です。そして、当社の中では、若手社員の若い視点を活かして新しいことに挑戦できる場面も多くあります。私は早い段階で、次の世代へバトンタッチし、企業発展と存続のために、従来とは違う新たな風を当社に取り入れてもらい、いつも状態のよい会社を作っていきたいと思っています。さらに利益を出し、社員や協力会社に還元していきたいです。



建設現場



New Face

今年度の新入会企業を
ピックアップしてご紹介します。

株式会社リ・フォース

業務内容：精密板金加工及び、粉体塗装業務、筐体設計、組立業務

○常務取締役 梶沢 剛
○所在地 神奈川県川崎市川崎区塩浜2-19-17
○TEL 044-276-1161
○ホームページ <http://www.re-force.co.jp>

当社は、精密板金のエキスパートとしてあらゆる金属加工や製作に対応し、お客様のニーズにあわせた『柔軟な対応』と『スピード』を特徴としています。最近では『ファイバーレーザー』3機、『ロボットベンダー』5機、『ファイバーレーザーロボット溶接機』を導入。更なる精度の追求により新型レベラーも導入しました。ぜひ一度当社にご相談ください。



H30年7月入会 工業部会

有限会社杉田技研

業務内容：光学機器製造・販売、スクリーン印刷・パッド印刷等

○代表取締役 杉田 洋訓
○所在地 神奈川県藤沢市遠藤2006-20
○TEL 0466-87-5813
○ホームページ <https://www.sugitagiken.jp/>

光学関連製品の開発設計からアッセンブリの他、主にプリズム、レンズ、ガラス等高精度が要求される製品への印刷や塗装を行っております。印刷関連は小物、微細物の実績が御座いますが、樹脂、板金物、曲面アルミ部品等も積極的に承ります。また、試薬や検査で使用する撥水性スライドガラスを製造・販売しております。



H30年6月入会 工業部会

KIPの事業紹介

KIPにて実施している支援策を紹介します。

【募集】受・発注商談会in横浜 2019 <2月6日開催>

KIPでは、ものづくり企業を対象とした受・発注取引促進の一環として、発注企業との受注企業が一堂に会し、個別商談により新規取引先の開拓や情報収集を行う商談会を開催します。

新たな取引先を開拓し、事業拡大を図りたいとお考えの皆さま、ぜひご参加ください。

●取引振興課 TEL 045(633)5067

- 商談方法 商談希望企業との対面式（約15分間）
（事前マッチング方式）
- 会場 パシフィコ横浜 2F アネックスホール
（横浜市西区みなとみらい1-1-1）
- 参加費用 無料
但し、県外受注企業は5,000円（税込）
- 募集 受注企業：400社 発注企業：約100社
- 申込期間 発注企業：～11月7日（水）まで
（予定） 受注企業：11月14日（水）～12月5日（水）
- 申込・詳細 KIPのホームページより確認ください。
<http://www.kipc.or.jp/>



前回の横浜商談会

寄稿

やなぎに風

変わる関内・関外 五輪控え再開発本格化

通勤のため四十数年間乗り降りしたせいもあるが、JR根岸線の駅では「関内」が一番しっくりくる。横浜開港150年の歴史遺産が、街のあちこちに埋もれているからだろうか。そんな関内・関外地区が2020年東京五輪・パラリンピックを控え、大きく変わろうとしている。

JR根岸線と並行して走る首都高速横羽線の半地下空間を挟んで、海側を関内地区、陸側を関外地区と呼ぶ。開港直後、両地区を隔てる大岡川の分流「派大岡川」に吉田橋が架けられて関門（関所）が設置され、開港場（関内地区）への出入りが厳しくチェックされた名残だ。

関内地区は中華街、山下公園などの観光地を擁するとともに、県内有数の官庁・ビジネス街として発展。関外地区は興業街や歓楽街、のちには伊勢佐木町商店街に代表されるショッピング街として隆盛を極めた。しかし、現在はみなとみらい21地区や横浜駅周辺などの新興地区に押され気味である。

関内・関外地区にとって、関内駅周辺の再開発は、起死回生のチャンスになりそうだ。東京五輪で野球・ソフトボールの主会場となる横浜スタジアムは、プロ野球のオフシーズンを利用して20年2月までに、観客席を2万9千席から3万5千席に増やす工事が行われ、屋上テラス席や個室観覧席も設けられる。

20年6月、北仲通南地区へ移転する横浜市庁舎跡の建物は、五輪開催時にメディアセンターや関係者の集合・待機場所などとして使うことが計画されている。その後については、約1万6,400平方メートルの土地は市が所有したまま、民間事業者のノウハウを生かした活用を行う方針だという。

前回の東京五輪でバレーボール会場となった横浜文化体育館は、21年1月から解体されて24年4月には3階建て、延べ床面積約1万5,500平方メートルのアリーナに生まれ変わる。近接する市立横浜総合高校の跡地には、武道場（4階建て、約1万4,500平方メートル）が20年10月に先行開業する。

市教育文化センターの跡地には、関東学院大（本部・同市金沢区）が22年4月、新キャンパス（地下2階、地上17階、約2万5,200平方メートル）を設け、社会科学系の3学部3学科を移す計画。約2,500人が通学するというから、若い人たちが駅周辺へ繰り出し、街の表情も一変しそうだ。

一方、JR関内駅では昨年4月、北口のバリアフリー化工事が完了。引き続いて駅構内に店舗や保育施設などが設けられ、来年春には駅前広場も整備される。これらの工事には、国交省の鉄道駅総合改善事業費補助が全国で初めて適用され、国、横浜市、JR東日本が3分の1ずつ費用を負担している。

改修された関内駅は、関内・関外地区の「分断解消」に早くも効果を発揮しているようだ。伊勢佐木町商店街が今年1月、「伊勢佐木町ブルース」発売50周年を記念して開いた青江三奈遺品展には、関内地区に勤務する人や住んでいる人も大勢訪れ、盛況だった。

伊勢佐木町ブルースが発売された1968年、私は横浜の大学に入り、横浜文化体育館で行われた入学式に出席した。その帰り、今は亡き母と寄った野澤屋は横浜松坂屋となり、10年前に閉店した。往時茫々。文化体育館も、間もなく姿を消す。5年後、10年後の関内・関外地区はどんな姿になっているのだろうか。

（経済ジャーナリスト・松本 努）



バリアフリー化工事などが完了したJR関内駅



「伊勢佐木町ブルース」発売50周年を記念して開かれた青江三奈遺品展

KIP会会員は
通常料金から
20%Off

中小企業センタービルの会議室を利用しませんか！

中小企業センタービルには5つの会議室と多目的ホールを設けています。KIP会会員の皆さまには利用料の割引がございますので、会議、研修・セミナー、展示会などにぜひご活用ください。

<KIP会会員料金表>

(平日料金)

	定員	KIP会会員・利用料
第1会議室	39名	10,886円～ 38,447円
第2会議室	93名	23,328円～ 82,425円
第3会議室	36名	9,936円～ 35,164円
特別会議室A	24名	12,182円～ 43,199円
特別会議室B	22名	8,985円～ 31,794円
多目的ホール		
会議・講習会	120名	27,302円～ 96,594円
展示会・パーティ等	220名	48,211円～ 170,293円

利用時間帯

午前 9:00～12:00

午後 13:00～17:00

夜間 18:00～21:00

午前・午後／午後・夜間／
終日のご利用もお受けして
おります。



◆お問い合わせ・ご予約

公益財団法人神奈川産業振興センター（KIP） 総務課 会議室担当

TEL 045-633-5019

※ホームページもご覧ください http://www.kipc.or.jp/rental_mtg_room/

KIP会ひろばを活用してあなたの会社をPRしませんか？！

チラシ同封サービス

KIP会会員のビジネス拡大をお手伝いするため、「KIP会ひろば」を送付する際に貴社の製品・商品PRなどのチラシを同封するサービスを行っております。

- ◆チラシサイズ：A4
- ◆送付部数：600部程度
- ◆利用料金：5,400円（税込）



投稿募集

無料

会員の皆さまからのご投稿を大募集！
どのようなテーマでも結構です。
お問い合わせお待ちしております。

わが社の自慢
新製品紹介
事業紹介
などなど



◆お問い合わせ

取引振興課 KIP会事務局

TEL 045-633-5149

あなたの会社のイベントやサービスを会員向けにご案内します！

無料

セミナーやイベントの開催、展示会へのご出展、新製品、新サービスなどをメール&FAXで会員向けにPRします。ぜひお問い合わせください。

公益財団法人神奈川産業振興センター

事業部 取引振興課 KIP会事務局

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5F TEL:045-633-5149 FAX:045-633-5068

MAIL:kipmember@kipc.or.jp ホームページ:http://www.kipc.or.jp/about_kip/kipkai/